

ご応募お待ちしております！

お問合せは下記へお電話ください。

職 員 募 集

①調理、売店スタッフ（6時間パート）

【資 格】経験不問、要普免、厨房等での調理経験者歓迎

【勤 務】8:00～15:00(休憩1時間)、月～金、第2・4土曜日(週5日)

【勤務地】ワークハウスみやま、高崎市の中川長寿センター内他

【時 給】880円から（3ヵ月の試用期間中は850円）

【待 遇】通勤手当あり、賞与あり、有給休暇あり、雇用保険各種あり

②パン製造・販売スタッフ（7時間パート）

【資 格】パン製造の経験不問、要普免。パン好き大歓迎！

【勤 務】8:00～16:00（週5日程度）、土日祝日の勤務あり

【勤務地】榛東村（麦のゆめ）

【時 給】880円から（3ヵ月の試用期間中は850円）

【待 遇】通勤手当あり、賞与あり、有給休暇あり、社会保険各種あり

グループホーム入居者募集

ハーモニーやまなみ 4号・5号・6号に空室あり

入居を希望される方は、下記までお問合せ下さい。
見学、相談、随時受け付けています。

4号・5号は男性用、6号はアパートタイプ。女性も可。

レクリエーションのご案内

絵 画 教 室

日 時：9月11日(水) 14:00～15:00

場 所：みやま工房 事務棟 2階 会議室

参加費：200円 材料費等



法人からのご案内



新年度(令和元年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)

発 行

特定非営利活動法人 山 脈 理事長 笹澤 繁男

住 所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電 話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運 営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」

主たる事業所「麦のゆめ」 従たる事業所「工房はるな」

多機能型事業所(就労継続支援A型・B型)「キッチンハウスみやま」

多機能型事業所(生活訓練・就労移行支援)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO
法人

山脈ニュース

2019年
9月号

きょうされん 40周年記念映画「星に語りて」群馬上映会決定！

来春に「きょうされん群馬県支部」の立上げを準備している「きょうされん群馬県事業所連絡会」により、来る11月15日(金)、きょうされん40周年記念映画「星に語りて～Starry Sky～」の群馬上映会を高崎市総合福祉センター「たまごホール」にて開催する運びとなりました！

この映画は、未だに私達の心の奥に傷跡として深く刻まれている2011年3月11日午後2時46分18秒、宮城県の牡鹿半島沖で発生したマグニチュード9.0という我が国の観測史上最大の地震、東日本大震災の際に過酷な状況に置かれた障がい者の方々や支援者の活動を、当時を知る証言者への取材に基づき、劇映画化されたものです。映画にはオーディションにより選ばれた4人の障がい者の方も出演し、演技は素人ですがプロ顔負けに熱演しています。

私達はこの映画を通じ多くの方々に、被災した障がい者の方々とその支援者が直面した現実を知ってもらい、未来の備えに役立てて欲しいと思います。そして、多くの障害福祉事業所の皆様に、この映画を製作した「きょうされん」の障がい者福祉についての活動理念をご理解頂き、群馬県において障がい者の方々の想いをきょうされんの全国組織へと伝える群馬県支部の仲間を募りたいと思います。



上映日 11月15日(金)
午後の部 13:00 開場
夜の部 18:30 会場
場 所 高崎市総合福祉センター
たまごホール
定 員 午後、夜ともに300人
チケット 1000円(要予約)
問合せ 特定非営利活動法人山脈
Tel0279-54-2947

当日は、午後、夜とも上映後に松本勲監督のトークショーがあります！

今、送迎加算が危ない！ともに国に声をあげましょう！

国は次回の報酬改定時に送迎加算の廃止を検討しています。これは、群馬県など交通機関の不十分な地域にとって大きな問題です。都市部とは違い地方では多くの利用者が送迎を利用しなければ事業所に通えません。また、送迎に掛かる経費は事業所にも大きな負担となっています。その大切な送迎サービスを守っているのが送迎加算です。これは国が全く現場を知らず、そして、現場を見ずに制度を作っている証です。

そんな中、「きょうされん」はいち早く全国の加盟事業所に対し、送迎に関する実態調査を始めました。これは、実態を数値としてまとめ、国に対して訴えるためです。利用者を、そして、事業所を守るためには、制度を作る国に対してものを言わなければなりません。「きょうされん」は、独立採算で運営し、どの団体にも媚びることなく国に対して声を発する事の出来る障がい者の全国組織です。

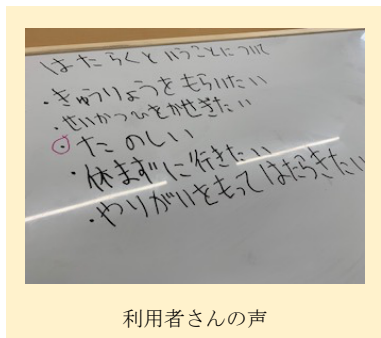
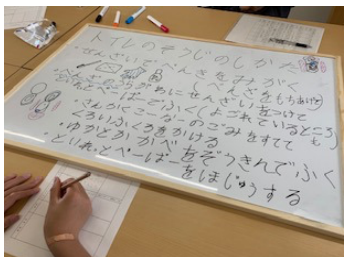
私達は今、利用者さん、そして、事業所の声を国に伝えるために、「きょうされん群馬県支部」を立ち上げます。是非、多くの事業所の方々の参加をお待ちしています。ともに声をあげましょう！

ワークハウスみやまの自立訓練(生活訓練)の活動報告 その2

先月号に引き続き、「ワークハウスみやま」の「自立訓練(生活訓練)」の活動報告をお届けします。
今回は、具体的に日常の活動の様子の一例を写真と共にご覧ください。

●全てはミーティングから始まる

利用者さん達は、いつも朝礼の後は「ワークハウスみやま」の掃除を行います。とある日の午後、トイレ掃除の仕方についてみんなで確認し合いました。便器の中だけでなく、便座のうらや床など汚れやすいところも丁寧になど、利用者さんから挙げた提案をボードにまとめます。その他にも机ふき、ゴミ集めなどの当番も設けました。「ワークハウスみやま」では、ミーティングで利用者さん達の声を聴くことを重要と考えています。今後、こうしたミーティングの内容を実践計画に反映させ、個々のふりかえりや結果・課題の共有をして行いたいと思います。



利用者さんの声

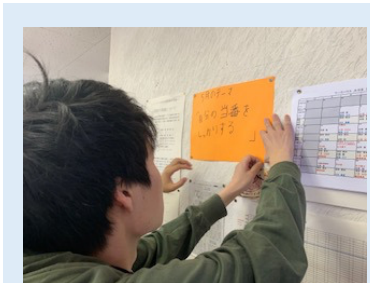
●調理体験教室

自立した生活を目標に調理も体験します。ここでも事前にミーティングにて、何を作るか、手順、役割などを話し合いました。今回はカレー作り。就労訓練で中川長寿センターの売店の調理場に参加し、包丁に慣れている男性利用者さんはお肉やお野菜をどんどん切ってくれます。炒めるのが得意な女性利用者さん鍋係り、洗いが得意な男性利用者さんはキュキュッと手際がいい！それぞれの得意を活かした役割分担もバッチリでした！ちょっと焦げたけど、みんなで協力して美味しいカレーができました！かぼちゃの素揚げも付きました。



●お金のトレーニング

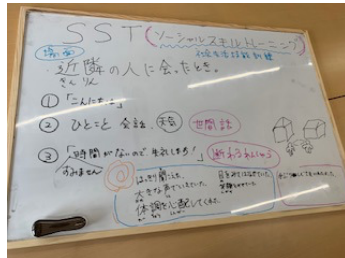
自立した生活にはお金の使い方も必要になります。「ワークハウスみやま」では、お昼のお弁当の注文をお金の計算の訓練に取り入れました。「ワークハウスみやま」の利用者さんの役割当番には、お昼のお弁当を注文する給食当番があります。お金の計算を練習したい利用者さんにこの給食当番をお願いしました。まずは、お弁当代 350 円を集めるやり取りから始め、次第にお釣りの計算もやって頂きました。今では、当初は予想もできないくらいにメキメキと力を付けてきました。こうした経験を通じ、支援者である私達も利用者さん達の可能性は無限にあるのだと実感させられました。



今月のテーマ「当番をしっかりと」

●S S T (ソーシャル・スキル・トレーニング)・・・社会生活技能訓練

あらゆる場面を想定し、ロールプレイをしながら模擬練習を行う S T T も取り入れています。今回は、「近所の人に会った時」の挨拶や対応の練習をしてみました。最初に職員がお手本を見せます。職員が近所のおじさん役をやってくれます。まずは明るく「こんにちは！」と会話が進みます。するとそのうち「うちの草むしりが忙しくてさ。手伝ってくれない？」と無理なお願いをおじさん役の職員がふります。すると、メンバーさんは、「はい！」と答えてしまう。そんな時は、断ることも大事だということもお伝えしながら、「今日は時間がないのですみません」、「予定があるので失礼します」などのやり取りも練習しました。地域で暮らす中で遭遇する様々な場面で受け答えのレパトリーを増やして欲しいと思います。



●さまざまなプログラムが生まれる

利用者さんとのミーティングから様々なプログラムが生まれます。床磨き、草むしりだってやります。全て利用者さんの提案です！仕事も遊びも！風船バレーで乱れ打ち、天気の良い日に鬼ごっこ、花飾り作り。

6 月からはリズム体操も始まりました！吉岡町文化センターのリハーサル室をお借りして、講師の方の指導を受けながら音楽やリズムに乗せて身体を伸ばしたり動かしたり。体力づくり、リフレッシュになります。ひとりひとりの表現力が磨かれ、ひとりひとりが主役になり輝ける！嵐の「happiness」にのせて、ひとつの作品になりました。



利用者さんと作った花飾り

●保護者懇談会を実施

4 月には、利用者さんの保護者の方に向けた懇談会を初めて実施しました。通所型生活訓練を実施している事業所は少なく、生活訓練がどんな福祉サービスなのか知らない方がほとんどだと思います。そこで、保護者の方々に「ワークハウスみやま」が目指している「生活訓練」についてお話をさせて頂きました。そして、利用者さんが「ワークハウスみやま」で経験している内容を保護者の方々にも理解頂き、ご家庭でもご支援をして頂きたいと思います。また、保護者の方々がお子さんにできたらいいなと期待すること、「ワークハウスみやま」に期待することについてもお聞きしました。

最後は、中川長寿センターの売店で働く利用者さん達の様子をスライドショーでご覧いただきました。きっと、お子さん達の働く姿を見ることは普段はないと思います。保護者の方の表情もゆるんでいました。とても有意義な「保護者懇談会」になりました。

ワークハウスみやま 生活支援員 峰岸千絵

